

熊本県感染症情報 (第7週)

県内154定点医療機関からの報告数 2/14～2/20

No.	疾患名	今週	前週
1	インフルエンザ	1	0
2	RSウイルス感染症	70	73
3	咽頭結膜熱	8	9
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	2
5	感染性胃腸炎	208	254
6	水痘	3	13
7	手足口病	8	10
8	伝染性紅斑(りんご病)	1	1
9	突発性発しん	23	17

No.	疾患名	今週	前週
10	ヘルパンギーナ	1	5
11	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0	0
12	急性出血性結膜炎	0	0
13	流行性角結膜炎(はやり目)	0	1
14	細菌性髄膜炎	0	0
15	無菌性髄膜炎	0	0
16	マイコプラズマ肺炎	0	0
17	クラミジア肺炎	0	0
18	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	1

各疾患別定点医療機関数			
No.1	: 80	No.12、13	: 9
No.2～11	: 50	No.14～18	: 15

【報告数の多い疾患】

地区別: 定点当たりの報告数が多い地域を順に記載

感染性胃腸炎

報告数: 208件 (前週: 254件) 地区別: 菊池、有明、山鹿、御船 年齢別: 2歳 35件 (16.8%)

RSウイルス感染症

報告数: 70件 (前週: 73件) 地区別: 水俣、八代、菊池 年齢別: 1歳 35件 (50%)

突発性発しん

報告数: 23件 (前週: 17件) 地区別: 八代、有明、御船、熊本 年齢別: 1歳未満 12件 (52.2%)

【梅毒かも?と思ったら、早めに医療機関を受診しましょう。】

今週(第7週)は梅毒の報告が3件(今年累計: 20件)ありました。昨年同週の報告数は4件(昨年同期累計: 16件)で、近年の発生数も多いので注意が必要です。2021年の全国の年間報告数は過去最多で、2022年は熊本県の第1～7週累計報告数も最多となりました。症状などから梅毒かもしれないと思ったら、早めに医療機関を受診し、治療につなげることも大切です。

全国でも2013年から増加傾向にありますが、本県においては2017年に入ってから急増しています。男性は20～40歳代、女性は20歳代で多く報告されています。

【梅毒とは】(参考: 厚生労働省及び国立感染症研究所ホームページ)

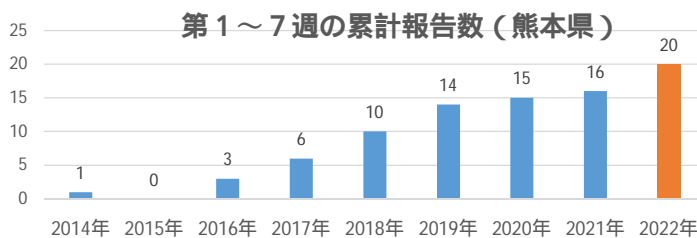
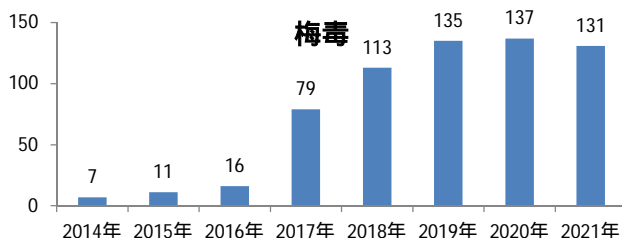
- ・性的な接触(他人の粘膜や皮膚と直接接触すること)などによってうつる感染症です。潜伏期間は3～6週間程度で、経過した期間によって、症状の出現する場所や内容が異なります。
- ・感染初期(感染後約3週間)には、感染がおきた部位にしこりができたり、股の付け根部分のリンパ節が腫れたりすることがあります。治療をせずに3か月以上を経過すると、手のひら、足の裏、体全体にうっすらと赤い発疹が出る場合があります。感染後、数年を経過すると、皮膚や筋肉、骨などにゴムのような腫瘍が発生することがあります。また、心臓、血管、脳などの複数の臓器に病変が生じ、場合によっては死亡することもあります。
- ・妊娠している人が感染すると、胎盤を通じて胎児に感染し、死産、早産、新生児死亡、奇形が起こることがあります。

【予防方法】(参考: 厚生労働省及び国立感染症研究所ホームページ)

- ・感染部位と粘膜や皮膚が直接接触をしないように、コンドームを使用することが勧められます。ただし、コンドームが覆わない部分の皮膚などでも感染がおこる可能性があります。
- ・皮膚や粘膜に異常があった場合は性的な接触を控え、早めに医療機関を受診して相談しましょう。

【保健所で無料・匿名で検査を受けることができます】

- ・保健所での検査は事前予約が必要ですので、各保健所にお問い合わせください。
熊本県のホームページ「保健所で実施している検査(HIV抗体検査等)について」
URL <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/30/51343.html>
- ・感染後数週間は検査をしても陽性反応が出ないことがあるため、感染してから十分な期間(約3週間)をおいて、検査をする必要があります。



熊本県感染症情報 (第7週)

報告期間	第52週	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週	第6週	第7週	第4週	第5週	第6週
	7週前	6週前	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週	全国3週前	全国2週前	全国1週前
	12/27~1/2	1/3~1/9	1/10~1/16	1/17~1/23	1/24~1/30	1/31~2/6	2/7~2/13	2/14~2/20	1/24~1/30	1/31~2/6	2/7~2/13
インフルエンザ	0	1	1	0	0	0	0	1	55	41	37
RSウイルス感染症	79	86	99	153	152	92	73	70	1,523	1,050	824
咽頭結膜熱	16	17	6	6	6	4	9	8	451	526	409
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.32	0.34	0.12	0.12	0.12	0.08	0.18	0.16	0.14	0.17	0.13
感染性胃腸炎	6	9	10	7	14	1	2	7	1,508	1,235	997
水痘	0.12	0.18	0.20	0.14	0.28	0.02	0.04	0.14	0.48	0.40	0.32
手足口病	414	381	612	597	397	319	254	208	22,294	17,903	14,269
伝染性紅斑	8.28	7.62	12.24	11.94	7.94	6.38	5.08	4.16	7.1	5.74	4.55
突発性発しん	7	10	7	7	6	2	13	3	252	189	180
ヘルパンギーナ	0.14	0.20	0.14	0.14	0.12	0.04	0.26	0.06	0.08	0.06	0.06
流行性耳下腺炎	44	32	33	31	12	7	10	8	819	606	422
急性出血性結膜炎	0.88	0.64	0.66	0.62	0.24	0.14	0.20	0.16	0.26	0.19	0.13
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	2	0	1	1	42	42	38
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.00	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01
マイコプラズマ肺炎	19	20	26	27	23	20	17	23	798	753	716
クラミジア肺炎	0.38	0.40	0.52	0.54	0.46	0.40	0.34	0.46	0.25	0.24	0.23
感染性胃腸炎(ノロウイルス)	4	9	17	16	6	4	5	1	149	90	69
	0.08	0.18	0.34	0.32	0.12	0.08	0.10	0.02	0.05	0.03	0.02
	1	0	0	0	0	0	0	0	75	84	54
	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.03	0.02
	0	0	0	0	0	0	0	0	3	7	1
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00
	4	4	13	1	4	1	1	0	120	112	83
	0.44	0.44	1.44	0.11	0.44	0.11	0.11	0.00	0.17	0.16	0.12
	0	1	0	0	0	0	0	0	6	8	6
	0.00	0.07	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.02	0.01
	0	0	0	0	0	0	0	0	4	5	4
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01
	0	0	0	0	0	0	0	0	6	3	4
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01
	0	0	0	0	0	0	0	0	1	-	-
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-
	0	0	0	0	0	0	1	0	5	4	3
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07	0.00	0.01	0.01	0.01

上段:患者数、下段:定点一医療機関当たりの患者報告数

【1類～5類感染症(全数把握)の報告】

5類感染症

- 梅毒: 3件(今年20件)
- 百日咳: 1件(今年3件)

【全国より一定点当たり2倍以上(3週連続)多い感染症】

【大きな流行が発生又は継続しつつある地域(保健所)】

(全国の流行状況の情報還元には時間差があるため、全国の情報は1週間までの内容になります。)

- RSウイルス感染症
- ヘルパンギーナ

【 病原体検査情報 】

県保健環境科学研究所で病原体検査を実施した結果を記載しています。

季節性インフルエンザではどのウイルスタイプが主流かといった傾向を示しています。

インフルエンザウイルス検出状況(PCR検査結果) 2021/22シーズン(R3.9/6~)の累計

	A型			B型
	季節性 H1 pdm(AH1 pdm09)	H1 (ソ連型)	H3 (香港型)	
(今シーズン累計)	0件	0件	0件	0件
(昨シーズン累計)	0件	0件	0件	0件

呼吸器疾患病原体検出状況 第1週(R4.1/3~)からの累計

ライノウイルス	RSウイルス	パラインフルエンザウイルス	ヒトメタニューモウイルス	コロナウイルス	エンテロウイルス
10件 (41件)	6件 (4件)	0件 (7件)	0件 (0件)	0件 (9件)	0件 (0件)
アデノウイルス	その他				
1件 (1件)	2181件 (1530件)				

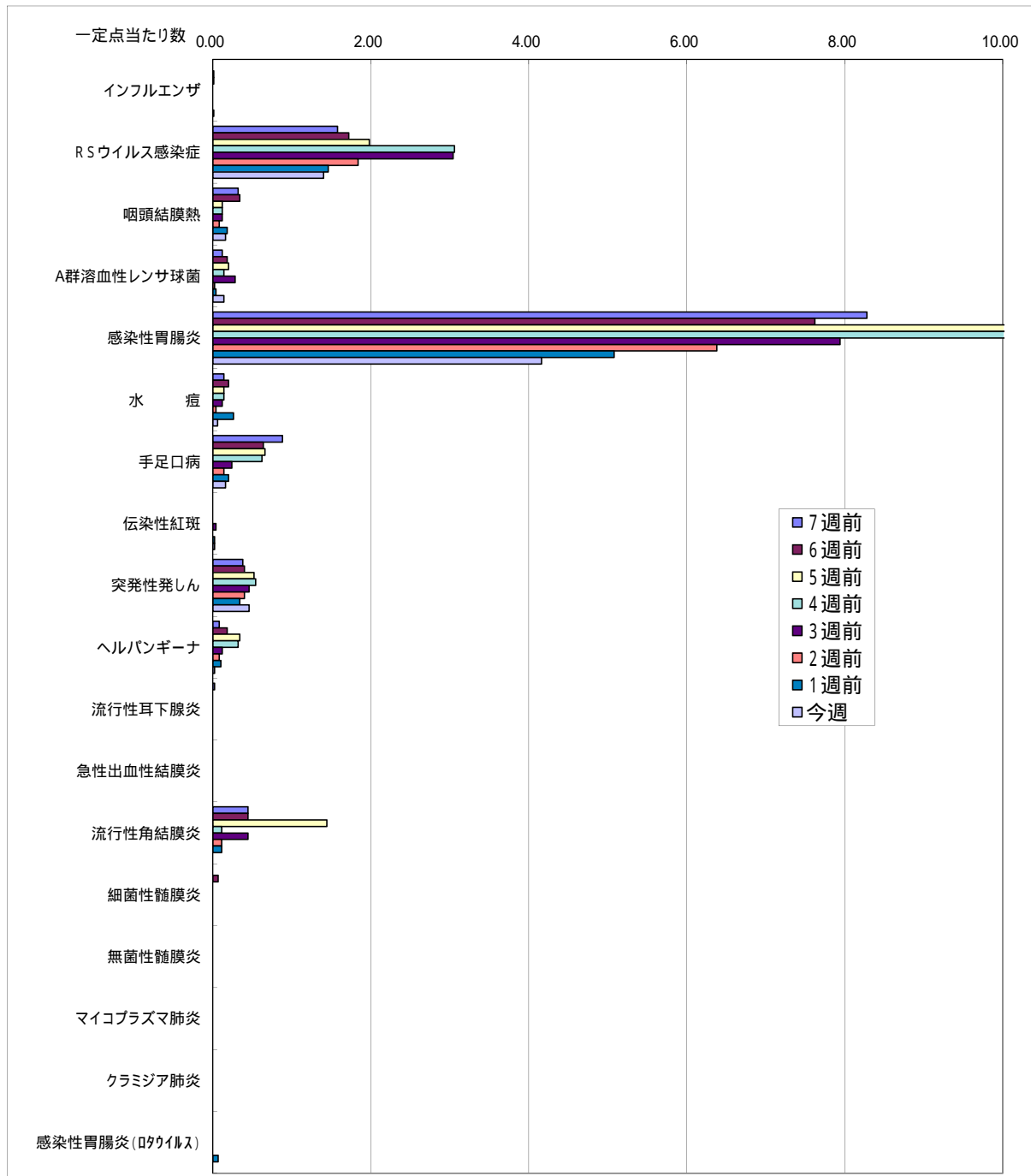
(カッコ内は昨シーズン累計)

感染性胃腸炎病原体検出状況 第1週(R4.1/3~)からの累計

ノロウイルス	サボウイルス	ロタウイルス	アストロウイルス	アデノウイルス	その他
0件 (3件)	0件 (0件)	0件 (0件)	0件 (0件)	0件 (1件)	0件 (4件)

(カッコ内は昨シーズン累計)

一定点当たり週別発生状況の推移



一定点当たりの数値が10.00を超えた場合の推移は前の表で確認してください。

